

▶安全運転でお願いします



12月19日(月)、大山町田中、国道9号線沿いの中山パーキングで、交通安全・冬用タイヤ・チェーン装着の街頭広報活動が行われました。

交通安全・冬用タイヤ装着を!

県警・国交省とともに啓発活動



町内関係者、県警、国交省、県トラック協会、交通安全協会など約80人が参加し、交通安全、スリップなどによる渋滞防止のため冬用タイヤの装着と道路情報サイトの活用をチラシを手渡ししながら、ドライバードに呼びかけました。

広報活動終了後は、タイヤチェーンを取り付ける講習会も行われ、参加者は熱心に指導を受けていました。

これからは冬本番です。昨冬の豪雪を振り返り、雪道への備えと情報を活用し、交通事故と渋滞を防ぎましょう。

美しい大山のために役立てて「大山の頂上を保護する会」に寄付

12月6日、鳥取県内の清掃業17社で作る鳥取県環境整備事業協同組合青年部(田中哲也部長)から「大山の頂上を保護する会」(会長・森田増範大山町長)に10万円の寄付をいただきました。

これは同青年部が今年9月に行われた大山山頂の避難小屋トイレの汚泥を人力で下ろす



▲贈呈式の様子

す「第4回大山山頂上トイレ汚泥キャリアダウン」にボランティアで参加された際に、大山の頂上に緑が戻っていることに気づき、同会の活動を支援しようと寄付されたものです。

青年部長の田中さんは「自分たちも大山に登り、みなさんのひたむきな活動によって、山頂に緑が戻ってきているのを見て驚いた。この寄付を大山の自然保護に役立ててもらいたい」と話していました。

大山ツーリズム協議会が

京都府・美山町で「ツーリズム研修」

大山ツーリズム協議会は、昨年度から「体験型・滞在型・交流型の観光を通して、大山町を元気にする」ことを目指して活動しています。毎月、定例会や町内での体験研修などを行っていますが、12月6日〜7日の2日間、京都府の美山町に視察研修に行ってきました。

を中心エコツーリズムも盛んに行われています。参加者は、大山町での取り組みに活かせることはないかと積極的に質問をしていました。

大山ツーリズム協議会は、今後も、講演会・視察等の研修や、定例会での意見交換などを通して、会員の学習と交流を進めていきます。一緒に活動してみたいという方、興味をお持ちの方は、事務局(観光商工課 ☎0859・53・3313)へお問い合わせください。



▲自分の足で歩き、自分の目で見ました



▲研修する大山ツーリズム協議会のみなさん